

プロジェクト08 アルペンルートの冬季営業

立山黒部貫光(株)

(1) これまでの経過

【中間とりまとめ】

12月以降の営業の可能性(大町ルートを想定)について、気象データなどを収集・分析し、慎重に検討を進める。

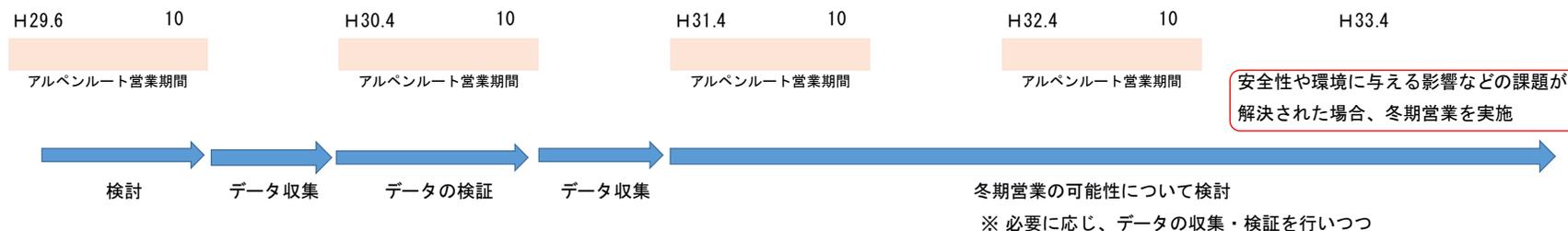
【第1回「立山黒部」世界ブランド化推進会議 資料】

(推進体制)

立山黒部貫光(株)を中心にWGを開催。

気象データなどを収集・分析。安全性や環境に与える影響などの課題や実施条件について整理し、12月以降の営業の可能性について慎重に検討を進める。

(スケジュールイメージ)



(2) 現状と課題

【アルペンルート営業期間】

平成29年度 4月15日～11月30日

過去の経緯 昭和46年・47年 11月30日まで営業

昭和48年～昭和55年 11月25日まで営業

昭和56年～現在 11月30日まで営業

【冬季の気象状況】

室堂冬季気象データ

①晴天率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
26年度	63%	52%	53%	48%	26%	60%	58%	43%	16%	29%	32%	48%
27年度	53%	68%	43%	45%	55%	37%	68%	40%	39%	19%	24%	58%
28年度	63%	58%	30%	45%	65%	33%	45%	33%	32%	32%	29%	42%
3カ年平均	60%	59%	42%	46%	49%	43%	57%	39%	29%	27%	28%	49%

※ 午後9時の晴れた日数の割合

②積雪状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
26年度	680	620	500	0	0	0	0	0	100	500	670	790
27年度	850	760	440	0	0	0	0	12	110	440	520	560
28年度	620	450	220	0	0	0	0	5	80	360	600	760
3カ年平均	717	610	387	0	0	0	0	6	97	433	597	703

※ 各月初めの積雪の記録

【冬季の現状】

- 大町アルペンライン(日向山～扇沢)の冬期閉鎖 8.1km
規制開始 12月1日～翌年4月中旬



- 扇沢～室堂間の冬期通行
 - ・扇沢～黒部ダム・・・関電トンネルの冬期ダイヤにあわせて、業務用作業車が入出坑。
 - ・黒部ダム～黒部湖・・・ダム上は徒歩。2月は積雪が多い。
 - ・黒部湖～室堂・・・黒部平、大観峰職員は交替で数人が常駐。室堂は保守点検時のみ。
- TKKの冬期工事
大型工事の実施(黒部平施設、立山ロープウェイ制御装置etc.)

(3) スケジュール

H29.7～9



(検討)

- ・ 大町アルペンライン
整備状況と計画、降雪規制etc.
- ・ 関電トンネル通行
ダイヤ、旅客の運送etc.
- ・ 関電、TKK工事計画の確認
大型工事の営業への影響度

H29.10～



(データの収集)

- ・ 気象データの収集
雪崩の発生、各所の降雪
- ・ WGメンバーによる現地視察
安全性の確認
検討事項の確認

(検討)

- ・ データの収集から冬期営業の
可能性を再検討